



はちのす

木戸小学校学校だより
令和6年3月19日
No.279
在籍児童数395名
令和6年3月5日現在

1年間ありがとうございました！

校長 貝沼 浩晃

6年生の皆さんは卒業式に向けて準備をしています。式での歌の練習では、素敵な歌声が響き胸が熱くなりました。立派な6年生に成長してうれしい限りです。また、今年度は、児童と保護者、職員、地域の皆様でお祝いすることとなり、大変うれしいです。児童を代表して5年生が出席し、来賓は学校運営協議会委員を中心に参加します。会場をゆったりと使用して、卒業生の門出を心を込めてお祝いしていきます。



3月の全校朝会では振り返りの大切さを話しました。ぜひ、ご家庭でも1年間の進歩を話題にしてみてください。どんな小さなことでも、それは確かな進歩です。朝、児童玄関で児童を迎えながら挨拶をしています。遠くから「おはようございます！」と言う子どもがいます。春の青空のように清々しい気持ちになります。中には、挨拶が苦手な子どももいます。そのような子が、3月に入ったら、歩きながらぺこりを頭を下げて行きました。おっ！と思い、さわやかな気持ちになりました。小さな小さな変化ですが、子どもからすると、「清水の舞台から飛び降りる」くらいの勇気が必要だったかもしれません。この子どもの進歩に大きな拍手を送ります。小さな進歩を大きく大きく褒めましょう！



「学習参観においでいただき、ありがとうございました。」

しかしながら、学校全体での課題もあります。全国で不登校/不登校傾向児童の増加が報道されていますが、当校も例外ではありません。今後も教職員全体で丁寧に対応していきます。保護者の皆様にも学校全体の課題であり、関心をもっていただけるとうれしいです。この課題については、学校運営協議会等で話題にして、学校と地域が一緒になって取り組んでいきたいと考えています。ご協力をよろしくお願いいたします。

<全校朝会（3月4日）ZOOMでの話>

私が担任した子どもに習字が大変得意な子どもがいました。6年生の女子でした。県の大きな書道の大会でも優秀な成績でした。

ある日、授業の中で友達がその子に、習字が上手になるコツは何かを尋ねました。私たちは「毎日練習すること」「道具を大事にすること」などを予想していました。その子は「書いた字をよく見ることかな」と言いました。詳しく聞くと、1枚書いたら、書いた字をじっくりと見るそうです。はねはどうか？ とめは大丈夫かな？ バランスはどうか？と、よく見て次に生かすそうです。

毎日練習することや道具を大切にすることも、もちろん大切なのですが、このように振り返ることは大事なですね。今年度もあと1か月です。この1年間はみなさんにとってどうでしたか？よくできたこと、これからもがんばることを振り返ってみましょう！